




末梢血幹細胞採取を受けられる方へ

		入院	2日目	3日目	4日目(採取予定日)	5日目(採取予定日)	ID	患者氏名
日付		/	/	/	/	/		/
目標		□末梢血幹細胞採取の流れがわかる			□問題なく採取を終えることができる(異常があれば看護師に伝えることができる) □退院後の日常生活で注意する点がわかる		□退院後の日常生活で注意する点がわかる	
治療	治療薬	G-CSFを、1日1回(18時頃)に腕に皮下注射します。 G-CSFは幹細胞を増やす薬剤です。	G-CSFを1日2回(6時と18時頃)に腕に皮下注射します。	G-CSFを、1日1回(6時頃)に腕に皮下注射します。	前日に必要な量が採取できなかった場合は、G-CSFを6時頃に皮下注射します。			
	内服	持参された内服薬を続行するか担当医師が判断します。 健康食品等を使用している場合はお知らせください。						
	注意点				採取は両腕もしくは足の付け根の血管に針を刺し行います。採取には約4時間程かかりますので、採取前に必ずトイレをすませてください。 採取中にトイレに行きたくなったら、医師または技師へお伝えください。			
副作用		<div style="text-align: center;">  <p>G-CSFの影響で、熱がでることがあります。解熱剤を準備していますので、我慢せず担当看護師にお知らせください。</p>  <p>G-CSFの影響で、骨痛(多くは腰痛)がでることがあります。痛み止めを準備していますので、我慢せず担当看護師にお知らせください。</p>  <p>採取中に唇や手に痺れがでることがあります。その場合は医師へお伝えください。 カルシウムを補充する注射をします。</p> </div>						
検査		採血を行います。		朝、採血を行います。	朝、採血を行います。	朝、採血を行います。	朝、採血を行います。	
測定	検温	入院時に検温を行います。	状況に応じて、適宜、検温をします。		起床時1回検温をし、採取中は30分毎に血圧、脈拍、呼吸数を測ります。		状況に応じて、適宜、検温をします。	
	体身長	入院時に身長・体重測定を行います。						
日常生活	活動	活動の制限はありません。			採取中は安静にしてください。TV(DVD鑑賞)や音楽を聴くことができます。 CDを聴いたりDVDを見たい方は、輸血センターまで持参してください。		活動の制限はありません。	
	清潔	入浴の制限はありません。			なるべく採取前にシャワーにお入りください。 採取後も止血したらシャワーに入れます。入浴はできません。		入浴の制限はありません。	
	食事	手洗い・うがいをして感染を予防する習慣をつけましょう。毎食後、歯磨きをして口の中を清潔にしましょう。					退院後も、感染予防習慣を続けましょう。	
食事		制限はありません。						
説明		医療事務(クラーク)が病棟を案内した後、入院生活の注意事項を説明します。 同意書がある場合は看護師にお渡しください。	輸血センターを見学できます(外来で行っていない方)		退院までは、重い荷物は持たないようにしてください。		退院後何か問題があれば、下記の連絡先へお電話ください。055-989-5222(代表) 名前、診察券の番号、診療科、ご用件をお話してください。	